

04/01・「関税不況」リスク、市場襲う 日経平均急落 1500 円安

- ・停戦交渉進まずいまだち トランプ氏、プーチン氏に「腹を立てている」

ロシア：制裁緩和へ時間稼ぎ ウクライナ：資源協定に消極的

- ・仏極右ルペン氏、有罪判決 公金不正流用 大統領選出馬険しく

- ・ハーバード大助成見直し 米政権「ユダヤ対応不十分」 総額 1.3 兆円

04/02・相互関税で 110 兆円消失 ジェトロ試算 世界の GDP 米、最も影響大きく

- ・米長期金利にベッセント砲 利回り低下、財政拡大不安が後退

- ・ロシア、米に資源権益 レアアース共同開発へ交渉 「ゼレンスキー外し」狙う

04/03・投資マネー、米から逃避 週間 3 兆円 トランプ関税で動揺 <1>

04/04・トランプ関税、日本 24% 想定上回る 崩れる自由貿易 戦後秩序の転機に<2>

中国 34%、EU20% 車 25%関税発動

NY 株急落 1679 ドル安 日経平均 3 万 4000 円割れ 円高、一時 145 円台

- ・カナダ、米に報復関税 自動車 25% 「関係、終わり迎えた」

04/05・中国、報復関税 34% 全輸入品対象 レアアース輸出規制

- ・NY 株急落 2231 ドル安 関税応酬 下げ幅史上 3 位 世界同時株安の様相 <3>

米国債利回り一時 4%割れ

- ・韓国 尹大統領を罷免 憲法裁 6 月上旬に大統領選

- ・米雇用 22.8 万人増 3 月 失業率は 4.2%に上昇

04/06・韓国経済、浮揚見通せず 尹氏罷免 高齢化や家計債務膨張

04/08・ベッセント財務長官が対日交渉 関税巡り、為替も議題

- ・イスラエル関税「やめず」 トランプ氏 首脳会談で通達

04/09・米、対日関税 24%発動へ 第 2 弾 中国は累計 104%に <4>

- ・マスク氏、トランプ氏に関税撤回直訴 車産業への打撃懸念

- ・米財務長官 アラスカに日本資金期待 LNG 輸出を重視 USTR は農産品市場開放

04/10・中国、レアアース輸出停止 EV 材料など 7 種、一時的に米関税に対抗 <5>

- ・中国、報復関税発動へ 対米 84%、WTO 提訴も 人民元、17 年ぶり安値 対ドル

- ・米、上乗せ関税 90 日停止 トランプ氏 一律 10%は継続 対中、累計 125%に上げ

NY 株急反発 2962 ドル高 上げ幅最大 日経平均一時 2800 円超高

- ・トランプ氏「絶好の買い時」 関税停止発表前に投稿 情報管理体制に疑義

04/11・金融リスク米に再考迫る 米国債急落引き金 <6>

発動 13 時間後 相互関税一部 90 日停止

- ・EU、報復 90 日保留 トランプ氏の転換受け

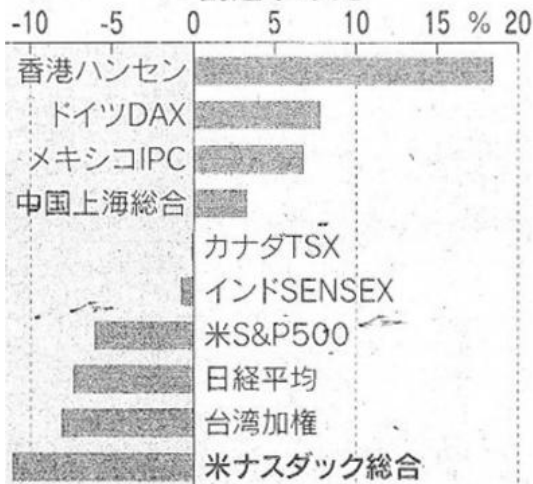
- ・米消費者物価 2.4%上昇 3 月、予想下回り鈍化継続

- ・対中追加関税、計 145% 米が説明訂正 政府内混乱、NY 株 1014 ドル安

- ・日経平均、一時 1900 円超安 米中摩擦を懸念 円上昇、142 円台
- 04/12・米中報復関税、消耗戦に 中国も 125%に引上げ <7>
 - ・鎮まらぬ米国売り ドル安・債券安・株安 関税一時停止も不信 <8>
- 04/13・米相互関税、スマホ除外 iPhone 値上がり回避
 - ・米イラン、核問題を協議 トランプ政権 決裂なら武力行使示唆
- 04/14・スマホ、半導体関税の対象 トランプ氏「除外ない」 商務長官「2 ヶ月以内に」
- 04/15・中国、米高関税 3 ヶ国に接近 習氏、ベトナムなど東南ア訪問 <9>
 - ・日本人の数 減少幅最大 昨年推計 89 万人 総人口は 14 年連続減
 - 老いる首都圏、介護深刻 高齢者 4 人に 1 人 職員 21 万人不足へ
 - ・米、車関税の救済策検討 トランプ氏 米移転に「猶予」 発動後の修正常態化
 - ・中国ベトナム、供給網で協力 首脳会談、関税の影響抑制
- 04/16・ホンダ、米で 9 割現地生産 追加関税 輸出から転換
 - ・侵略責任プーチン氏を批判 トランプ氏「始めるべきではなかった」
 - 対ウクライナ 停戦難航に不満
 - ・EU、TPP と連携検討 トランプ関税に対抗 自由貿易維持へ協調 <10>
 - ・ハーバード大の助成凍結 米政権 多様性見直し拒否受け 3100 億円
- 04/17・米中対立、レアアース波及 中国に生産 7 割集中 世界の供給網に打撃
 - ・NY 株急落 699 ドル安 エヌビディア 7%安 対中規制が重荷
 - ・日米協議 赤沢氏、関税包括見直し要求 月内に再交渉 トランプ氏「大きな進展」
 - トランプ氏ベース初会合 突如参加「日本を最優先」 各国協議へ譲歩狙う
 - ・貿易赤字 15%減 5.2 兆円 昨年度、対米黒字は 1.3%減
 - ・FRB、早期利下げに慎重 議長、関税見極め 「検討待てる状況」

<1>

米ハイテク株は政権始動後に 1割超下げた



(注)トランプ米大統領就任の前営業日(1月17日)起点、4月1日までの株価騰落率

<2>

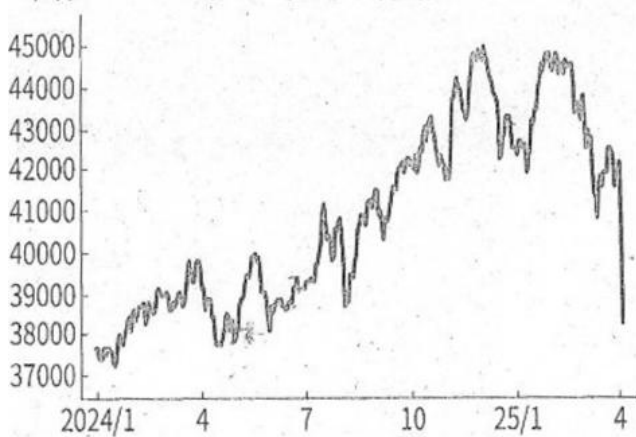
トランプ関税の主な内容

全世界対象	
相互関税	世界一律10%を課し、国・地域ごとに上乗せ
国別	
カナダ・メキシコ	両国からの一部を除く輸入品に25%の追加関税
中国	中国からの輸入品全てに計20%の追加関税
品目別	
鉄鋼・アルミ	全ての鉄鋼・アルミ製品に25%の追加関税
自動車	輸入自動車に25%の追加関税

<3>

ドル

ダウ平均の推移



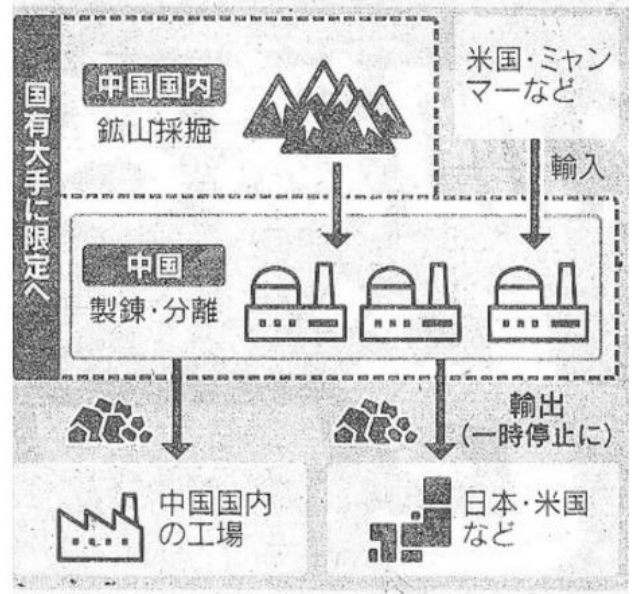
<4>

主要国・地域の相互関税率

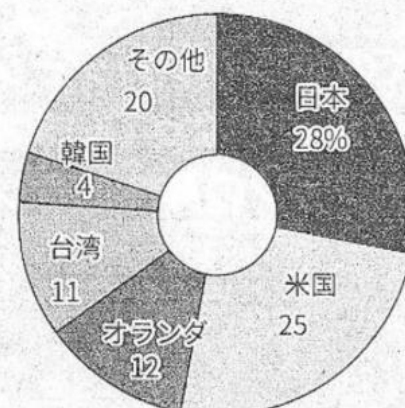
日本	24%
中国	84
EU	20
インド	26
韓国	25
台湾	32
ベトナム	46
マレーシア	24
カンボジア	49
上乗せ税率 対象外国 一律で10%	英国、豪州、トルコ、 シンガポール、チリ、 ブラジル、エジプト など

<5>

レアアースのサプライチェーン

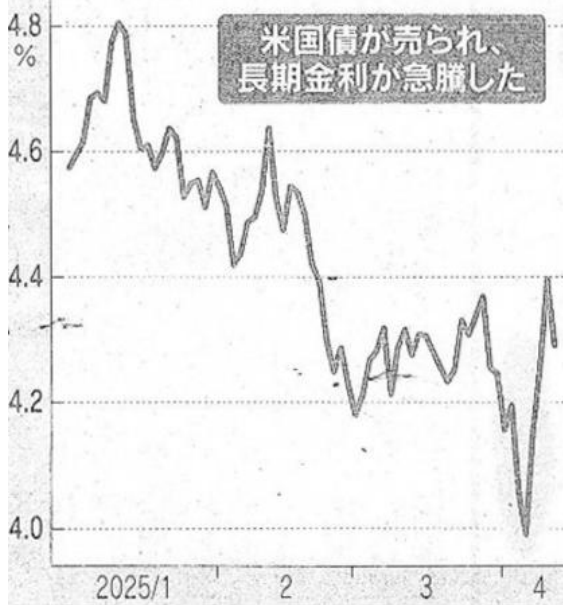


中国のレアアースの輸出先 2024年 (国・地域)



(出所)中国の調査会社「鉄合金在線」

<6>



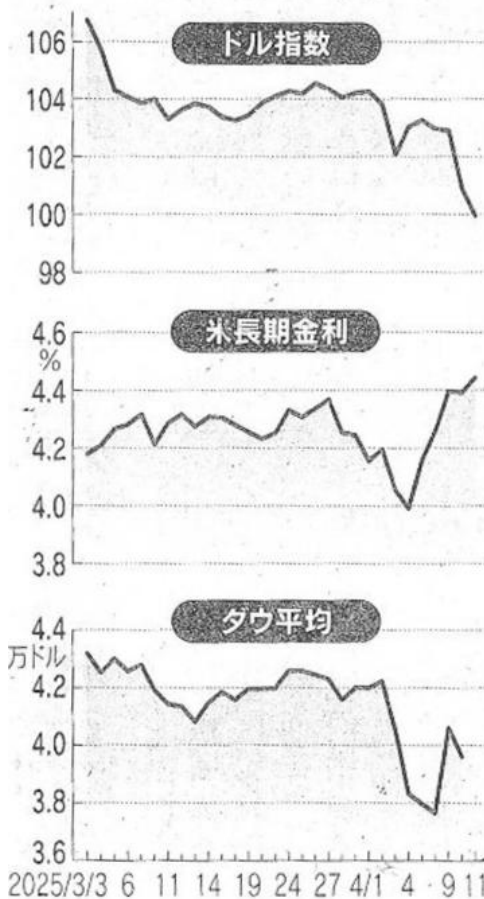
<7>

米中は関税の応酬を続けてきた

米国	中国
2月4日 中国からの全輸入品に 10%の追加関税発動	2月4日 LNGや石炭などに最大 15%の追加関税表明
3月4日 追加関税を20%に	3月4日 大豆やトウモロコシなど に最大15%の追加関税
4月2日 中国に34%の相互 関税を課すと発表	4月4日 米国に34%の報復 関税を課すと発表
7日 相互関税を84%に	9日 報復関税を84%に
9日 相互関税を125%に	11日 報復関税を125%に

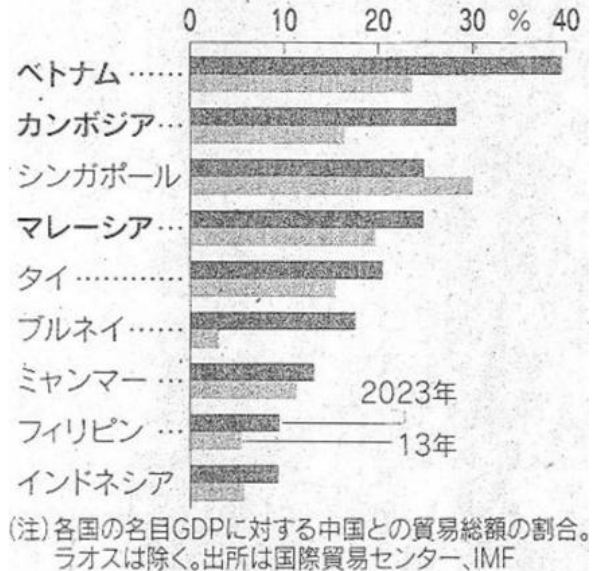
<8>

「トリプル安」が継続



<9>

ASEANの対中貿易への依存度



<10>

EUはTPPとの連携に関心を示す

